

# 部活動での活躍



ポスター部門優秀賞  
三年五組 横澤可南子  
(長井南中出身)

同年代の方が表現する作品に込められたメッセージは素直に心に響いてくるものがあります。今後はそれらを自分の作品に昇華させて制作活動に励んでいきたいと思えます。



美術部 二年二組 渡部 千紗  
(米沢六中出身)

**第43回山形県高等学校総合文化祭置賜大会**  
感じたことを大切に

高文祭では自分たちの演奏を同じ高校生のみなさんに聴いてもらえて嬉しかったです。今後演奏の機会をいただけることに感謝して音楽の和を広げていきます。



吹奏楽研究部  
二年五組 齋藤 千尋  
(米沢三中出身)

**音楽の和は心の和から**  
令和初の開催ということで、この節目に置賜地区の一高校生として関わったことを大変嬉しく思います。また吹奏楽と共に合唱する貴重な経験となりました。

音楽部 二年一組 土田 莉子  
(米沢三中出身)



この度、全国高総文祭に出場して、自分の作品を向上させようという気持ちが高まりました。講義をしてくださった先生のアドバイスはもろんですが、他県の出場者のレベルの高い作品に感銘を受けたことも大きな要因です。出品させていただいた作品は以前に書いたものに手を加えた「傘物語」という小説です。私たちが普段使っている傘を主人公として、傘の持ち主である女の子とその傘自身の成長を描きました。総文祭で他県の方から、面白いと言っていたので、今回学んだことを活かし、作品の個性も磨いていきたいです。

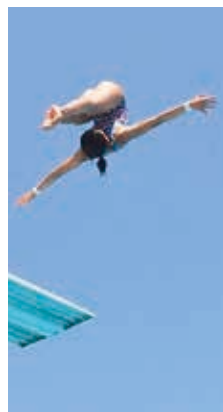
**第43回全国高等学校総合文化祭**  
2019さが総文  
作品の向上を求めて

文芸部 三年二組 井上 桜希  
(米沢五中出身)

# 米沢興讓館だより

Yonezawa Kojokan High School

令和元年12月23日発行  
第46号  
**山形県立 米沢興讓館高等学校**  
〒992-1443  
山形県米沢市大字笹野1101  
TEL 0238-38-4741  
FAX 0238-38-2531  
<http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/>



水泳部 一年二組 戸田萌々香  
(米沢六中出身)

悔しさを力にかえて

初めてのインターハイでは自分の演技ができて予選敗退という悔しい結果となりました。一か月で調整を重ね、迎えた団体では今年一番の演技で六位入賞する事が出来ました。苦しく辛い時もありましたが、結果を残す事が出来たのは、支え応援して下さる方々のおかげであると強く感じ感謝が募ります。来年の目標はインターハイ二種目三位入賞です。目標を達成する為に、自分の弱みを理解し向き合う事、そして強みをより強化していく事が必要です。このオフシーズンを大切に過ごし、来年に向けてよりレベルアップしていきます。

## 部活動の記録

- ホッケー部**  
県高校新人大会  
男子・女子 第2位
- 陸上競技部**  
県高校総体・男子200m  
第2位ほか 佐竹 智弘
- フェンシング**  
県高校新人大会・女子学校対抗  
第1位  
男子個人フルール  
第1位ほか 峯田 大空  
女子個人サーブル  
第1位 大久保南美  
女子個人フルール  
第3位 佐藤ひまわり  
女子個人エペ  
第3位 和泉 希音
- 水泳部**  
第74回国体水泳競技  
飛込少年女子・飛板飛込、高飛込  
第6位 戸田萌々香
- 吹奏楽研究クラブ**  
全日本吹奏楽コンクール  
第58回山形県大会 金賞
- 美術部**  
県高校美術展  
奨励賞 大橋 彩未
- 新聞文芸部**  
県高校文芸コンクール・散文部門  
優秀賞 佐藤 ちな
- 調理科学部**  
館山りんごスイーツコンテスト  
準グランプリ
- CSS**  
WROJapan2019山形地区予選会・  
レギュラーカテゴリ=ミドル部門  
シニア第1位
- ESS**  
県高校英語ディベート大会  
第3位

# 二年探究科関西研修

## 濃密な関西研修

二年一組 鈴木 雅

(米沢四中出身)

私たちは八月六日からの三日間、関西研修に行ってきました。理科探究科はSocietyの見学や理化学研究所での研修、国際探究科は姫路城の見学や京都大学見学、外国の方と英語で交流するといった活動を行いました。また探究科全員でSSH生徒研究発表会の発表見学に行きました。私が所属する国際探究科の活動では、実際に英語で会話することの楽しさや難しさを身をもって感じられました。また、時代を超えて歴史を刻んできた姫路城の空間を自分の肌で感じて、時間を共有できたことの素晴らしさは忘れられません。さらに生徒研究発表会では密度が濃く質の高い研究から、参考点や自分たちの課題が見え、刺激に満ちた発表見学、そして関西研修となりました。



# 二年生国際探究科 フィールドワーク講座



## 地域の魅力に触れる

二年一組 長谷部 ひなた

(沖郷中出身)

私たち国際探究科は、九月二十八日、二十九日に行われたなせばなる秋祭りに企画、運営の立場で参加しました。当日までは米沢市役所の相田さんや山形大学の学生さんにご協力を頂き、四つの班に分かれて準備を進めました。私は「販売、装飾班」を担当しました。話し合いの中で様々なアイデアが出され、お祭りを盛り上げたいという思いが増しました。秋祭り当日は地域の魅力に触れ、地域を近くに感じる事ができたとても充実した時間になりました。そして、地域の行事の企画や運営に直接関わること、一つのものをつくり上げるこの大変さ、そこから生まれる達成感などを感じました。秋祭りを通して学んだこと、考えたことをこれからの生活に活かしていきたいです。

# 探究活動中間発表会

## ここからさらに一歩先へ

二年五組 樋口 萌花

(米沢三中出身)

このたび、私たち音楽班による演奏の評価基準についての研究は、国語班による和歌についての研究とともに、最優秀賞をいただくことができました。私たち普通科のSSRは探究科のものよりも単位数少なく、全部で十回ほどしか授業がありませんでした。限られた時間で研究を進めることとはとても大変でしたが、自分たちの経験上の疑問からスタートできたことで、試行錯誤しながらも楽しんで取り組むことができました。また、感じたことを客観的に、そして説得力をもたせて表現することは難しいことでしたが、担当の土井広一先生に統計処理についてのアドバイスをいただきました。さらに、SDGsの視点についても触れることができ、この学習を通して私たちは多くのことを学ぶことができました。今後、本発表に向け追調査を重ね、さらに精進したいと思っています。



# 第二学年普通科関西キャリア研修

## 「キャリア」という言葉

二年三組 長橋 昂 汰  
(沖郷中出身)

研修に出発する前は、キャリアの意味も漠然としか分からず、就職は大学から成り行きで良いかなと思っていた。しかし、研修の二日目、特に深い感銘を受けた言葉があった。「好きな仕事」ではなく、「好き」を仕事に」という言葉である。

好きな仕事に就くと、就いた時点で目標が達成されてしまい、継続しづらいといったことであった。

特に難しいわけでもないこの言葉に「キャリア」の意味も詰まっていると私は感じた。

様々な経験を通して、この四日間で自分なりに「キャリア」という言葉について理解できたとと思う。

この研修で得た物を忘れず、自分の「好き」を仕事にできるよう頑張っていきたい。



## 東京から学ぶ

一年三組 高橋 嵐 稀  
(米沢六中出身)

## 観光振興の工夫

私は、人文・社会科学とデータサイエンスコースで研修に参加しました。観光地を巡り、米沢の観光にいかせる工夫を探してきました。特に工夫されていると感じたのは谷中銀座商店街です。谷中銀座は食べ歩きのできる魅力的な商店街でした。お店の方々も優しく、僕たちのインタビューにも快く答えていただき、とても有意義な時間となりました。また、商店街にベンチが置いてあるのもいい工夫だと思いました。米沢は交通の便が優れているとは言えないのでベンチなど、休憩スペースを作るのも有効だと感じました。

この三日間は、米沢の観光に応用できるポイントを探せる有意義なものとなりました。



# 一年FS東京探究研修

# 興譲祭 & 合唱コンクール

## 最後の合唱祭

三年三組 高橋 湖々

(米沢三中出身)



今回の合唱祭で、私たち三年三組は最優秀賞をいただくことが出来ました。今年なかなか曲が決まらなかった上、私たちが歌った「猿轆み唄」は民謡で聞き慣れない歌詞や掛け声も多かったため練習は初めスムーズにいきませんでした。しかし、今思い返しても感じるのとはにかく楽しかったということです。特に本番の会場で「ヤッソーラー」の掛け声が響いたとき、一体感に心が震えました。アンコールで後藤由香先生を含めた三年三組全員で歌えたことが誇らしいです。これからは受験に向かって全員で団結して頑張っていきたいと思います。

## 友の大切さ

三年三組 齋藤 光聖 (高畠中出身)



今年の興譲祭のテーマである『魁(さき)がけ』には、私たち一人ひとりが主役となり、令和最初の興譲祭を素晴らしいものにしたという想いが込められていました。三日間という短い準備期間の中でも、友達と声を掛け合い、協力して作業を行う様子や、当日の忙しさの中でも絶えることない笑顔、そんな姿を見ると、私たちは自分の人生の主役であり、友と過ごす時間は有限かつ素晴らしいものであることに気づくことが出来ました。皆さんのご協力のおかげでこのように最高の興譲祭を作り上げることが出来ました。

また、興譲館生一人ひとりの頑張りはもちろんのこと、先生方や地域の皆様の支えがあったからだと思います。本当にありがとうございました。



# 高鍋高校交流

## 三〇〇年のつながりに触れて

二年一組 岩田 舜平

(小国中出身)

毎年行われている宮崎県立高鍋高校との交流事業が今年、二〇年目を迎えました。同高校がある高鍋町と米沢市は江戸時代からの繋がりがあり、今でもこういった交流が行われています。

高鍋高校の皆さんと米沢市内を巡り、紅花染めや鯉料理など米沢市の様々な文化を体験していただきました。自分自身も今まで知らなかった米沢市の魅力を知りつつも発見でき、改めてこの市を誇りに思いました。また様々な会話の中で言葉や気候などの違い



に触れ、2つの地の遠さや交流が続けられてきたことのすばらしさも実感しました。今回の交流で得た経験を、今後の自治会活動にも生かしていきたいと思っています。



## ❖ 三学期の行事予定 ❖

- 1月7日 始業式・課題テスト
- 1月18日 大学入試センター試験(～19日)
- 1月21日 予餞会
- 2月25日 学年末評価(～28日)
- 2月28日 同窓会入会式
- 3月2日 卒業式
- 3月3日 二年探究科海外研修(～7日)
- 3月10日 高校入試
- 3月20日 校内探究活動発表会
- 3月22日 修了式